

10:08 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18600報)

平成30年 9月 6日 9時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 9月5日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年9月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2018年9月5日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)													
i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:30		7:56										
全ベータ(Bq/L)	33		ND(2σ)										

地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:10	7:40	7:40	7:48									
全ベータ(Bq/L)	47,000	36	5,800	ND(2σ)									

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

2/2

10:08 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18601報)

平成30年 9月 6日 9時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日9時25分、絶縁油タンクへの絶縁油移送作業中にホースが外れ、油が漏えいしていることを当社社員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 9時25分 ・発生場所 発電所構内 正門脇絶縁油タンク ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 約1m×2m程度 ・拡大防止処置 漏えい個所の拭き取りを実施中 ・漏えい継続の有無 なし ・双葉消防本部への連絡時刻 9時36分(一般回線) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11:16 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18602報)

平成30年 9月 6日 11時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18601報でお知らせした、絶縁油移送作業中に発生した油の漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>双葉消防本部により、10時38分「危険物の漏えい事故ではない」と判断されました。なお、現場状況を確認した結果、油の漏えい範囲は防油堤外に約2m×2mで、吸着マットにより処理を継続しています。</p> <p>【公表区分：E統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15=50受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18603報)

1/9

平成30年 9月 6日 15時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月 6日 11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 9月 5日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月 5日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月 5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月 3日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月 5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月 5日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月7日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月 2日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年9月6日 11:00 現在

【留意事項】
 各計測機については、地震やその他の事象による影響を受けて、通常の使用時同様に異常を示すものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/6 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/6 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/6 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 27.9°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 27.8°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 27.8°C (9/6 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 33.7°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 33.2°C (9/6 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 32.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 31.5°C (9/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 28.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 27.8°C (9/6 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 34.3°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 33.8°C (9/6 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 32.7°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 30.9°C (9/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.52kPa.g (9/6 11:00 現在)	3.18kPa.g (9/6 11:00 現在)	0.34kPa.g (9/6 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.69Nm ³ /h (JP-A) : 14.15Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/6 11:00 現在)	RPV : 11.44Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/6 11:00 現在)	RPV : 16.62Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/6 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.4m ³ /h (9/6 11:00 現在)	16.31Nm ³ /h (9/6 11:00 現在)	15.84Nm ³ /h (9/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (9/6 11:00 現在)	A系：0.08vol% B系：0.08vol% (9/6 11:00 現在)	A系：0.04vol% B系：0.04vol% (9/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.25E-03 検出限界値 4.00E-04 Ba/cm B系：指示値 1.59E-03 検出限界値 3.60E-04 (9/6 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cm B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (9/6 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (9/6 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.4°C (9/6 11:00 現在)	33.2°C (9/6 11:00 現在)	32.0°C (9/6 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 及び DSG 冷却 水位	2.05m (9/6 11:00 現在)	4.05m (9/6 11:00 現在)	3.39m (9/6 11:00 現在)	66.88X100mm (9/6 11:00 現在)

【特注欄に関する留意事項】
 ※1：指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 原子炉格納容器排気ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 ※2：指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 ※3：原子炉格納容器排気ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 ※4：圧力計入保山中
 ※5：4号機使用済燃料プール冷却系一系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代りては至近のデータを示す。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/6)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年9月5日 7時25分	2018年9月5日 7時33分	2018年9月5日 7時45分	2018年9月5日 7時50分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (5.9)	ND (6.8)	ND (3.4)	ND (4.3)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	8.2	21	ND (3.5)	ND (5.8)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	130	200	ND (4.7)	7.4	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2018年9月6日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (8/19 to 9/5) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations. Values range from ND to 92.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (8/19 to 9/5) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations. Values range from ND to 8.5.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (8/19 to 9/5) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations. Values range from ND to 92.

- <測定箇所>
①4号T/建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤掘削体廃棄物減容処理建屋南
⑥掘削体廃棄物減容処理建屋西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧サイト/ハンカ建屋南西
⑨サイト/ハンカ建屋南東

※1はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※2は⑥が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※3は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※4は追加で測定(2011/5/30~)
※5は追加で測定(2011/8/2~)
※6は検出限界値未満を要し、()内に検出限界値を示す。
※7は設備の不具合によりサンプリング中止。

5/9

2018年9月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路						
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日
採取日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日						
採取時刻	7:43	7:55	8:10	8:00	8:36	6:00	7:48	8:00	8:15	8:05	8:32	8:24
降雨量(mm/日)	4	2.5	15	0	2	9	4	2.5	15	0	2	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.53)	ND(1.4)	ND(0.64)	ND(0.57)	1.1	0.66	ND(0.66)	ND(1.3)	ND(0.67)	ND(0.67)	ND(0.63)	ND(0.95)
Cs-137(約30年)	5.3	7.6	10	7.2	13	7.5	5.1	6.7	4.7	7.7	4.9	14
全β	14	14	19	8.9	23	10	9.7	13	8.0	7.6	7.1	23
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路(注)						
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日
採取日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	4	2.5	15	0	2	9	4	2.5	15	0	2	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	2.8	1.3	1.2	10*	2.7	6.5*	ND(0.59)	ND(0.78)	ND(0.64)	ND(0.66)	ND(0.63)	ND(0.58)
Cs-137(約30年)	25	17	12	110*	25	82*	ND(0.90)	ND(0.76)	ND(0.80)	ND(0.82)	ND(0.80)	2.5
全β	38	26	20	160*	38	110*	4.6	4.9	ND(3.0)	4.5	ND(3.3)	8.9
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 本枠内が今回公表データ。他は9月5日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 「C排水路」を「BC排水路」に名称を修正(サンプリング箇所の変更はない)

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2018年9月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										9月3日					
採取時刻										8:52					
塩素(単位: ppm)										54					
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β										17					
H-3(約12年)										520					
Sr-90(約29年)										分析中					

	1,2号機 ウエルポイント 変更上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 変更上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 変更上げ水
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は9月4日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 ^注	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										9月5日					
採取時刻										7:25					
塩素(単位: ppm)										52					
Cs-134(約2年)										-					
Cs-137(約30年)										-					
その他										-					
γ										-					
全β										15					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)										-					

	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 ^注	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 ^注	3,4号機 改修ウエル 及び上げ水
採取日					9月5日								
採取時刻					7:42								
塩素(単位: ppm)					-								
Cs-134(約2年)					ND(0.30)								
Cs-137(約30年)					ND(0.41)								
その他													
γ													
全β					73								
H-3(約12年)					分析中								
Sr-90(約29年)					-								

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

7/9

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東減速機北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日		
採取時刻	8:08	8:00	8:00	7:35	7:50	7:45	7:40	7:15	6:51	6:49		
Cs-134 (約2年)	ND(0.40)	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.63)	0.93	ND(0.58)	0.57	ND(0.52)	ND(0.37)	ND(0.26)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.53	1.3	1.3	8.2	6.9	9.0	6.7	ND(0.58)	0.87	0.83	90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	18	ND(15)	ND(15)	26	11	ND(14)	ND(14)		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Si-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日		
採取時刻	6:47	6:45	6:53	7:30							
Cs-134 (約2年)	ND(0.21)	ND(0.29)	ND(0.22)	ND(0.46)						60	10
Cs-137 (約30年)	1.2	1.6	0.87	1.2						90	10
全β	15	15	ND(14)	16							
H-3 (約12年)	-	-	-	-						60,000	10,000
Si-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2018年9月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク D (サンプルタンク D)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年9月2日	2018年9月2日			
採取時刻	8:01	8:01			
貯水量 [m ³]	690	690			
セシウム134	ND(0.71)	ND(0.62)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.54)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.4)	0.47	3(1) (注)		
トリチウム	860	900	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:50

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18604報)

平成30年 9月 6日 15時37分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18598報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時56分 ・排水終了 : 14時53分 ・排水量 : 589m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

17=49受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18605報)

平成30年 9月 6日 17時 40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18598報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時59分 ・排水終了 : 16時51分 ・排水量 : 1,757 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。